

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	GL201
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	アクション・ラーニング等によるリーダーシップ開発
担当者 (Instructor)	履修登録状況画面で確認すること
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)
単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2650
使用言語 (Language)	日本語(Japanese)
備考 (Notes)	2012年度以降1年次入学者対象科目 定員20名

授業の 目標 Course Objectives	権限のないリーダーシップの必要性を出発点として、適切な質問によって、チーム作り、問題解決、リーダーシップを発揮することができるようになる。
授業の 内容 Course Contents	受講者はアクションラーニング・セッションを開催し、課題解決や質問力・リーダーシップに関しリフレクションを行なう。課題解決のテーマは、クライアントから出題されるプロジェクト課題を扱い、真の課題の模索や解決案の策定、実際の行動を通じて実践的に質問力を養う。授業時間外に大学外でグループワークやプロジェクト活動をする時間が必要となる。授業の中盤と最終回に、リーダーシップと質問力についての振り返りの時間を持つ。
授業計画 Course Schedule	<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入 2. プロジェクト課題発表 3. 質問の大切さ (AL理論説明) 4. プロジェクト課題ヒアリング 5. AL1/ プロジェクト課題検討 6. AL2/プロジェクト課題ブラッシュアップ 7. プロジェクト行動計画発表、フィードバック 8. LS振り返り 9. ゲストスピーカー講演 10. AL3/プロジェクト行動計画進捗確認 11. AL4/プロジェクト行動計画合同クラスセッション 12. AL5/プロジェクトラストスパート会議

13. プロジェクト結果報告
- LS振り返り
14. (プロジェクトの進捗状況等を鑑み、順序や内容が変更になる可能性がある)

授業時間外
(予習・復習
等)の学習
Study
Required
Outside
of Class

授業外でアクションラーニング・セッションを開催する。
プロジェクトの取り組みにはそれ相応の時間の確保が必要となる。

種類(Kind)

割合(%)

基準(Criteria)

成績評価
方法・基準
Evaluation

平常点(In-class Points)

100 %

授業中の発表・討議・質疑応答(30%)、グループワークの成果(40%)、提出物(30%)

備考(Notes)

欠席3回でD評価とする。

テキスト
Textbooks

適宜指示する。

参考文献
Readings

適宜指示する。

その他
(HP等)
Others
(e.g. HP)

稲垣憲治・鄭秀娟・岩城奈津が、それぞれ1クラスずつ担当する。

学外活動を含むため、初回授業へ参加し学研災付帯賠償責任保険(340円/年)へ加入すること。

注意事項
Notice